

令和4年度幼児教育研修会 実施要項

- 1 趣 旨 幼児教育に関わる指導者等を対象とし、幼児教育に関する見識を深め、実践的指導力を高めることを目的とした研修講座を実施し、その資質向上を図る。
- 2 主 催 県立こどもの館
- 3 後 援 兵庫県教育委員会
- 4 日 時 第1・2回 7月 9日（土） 10:00～15:00
第3・4回 7月 16日（土） 10:00～15:00
第5・6回 7月 23日（土） 10:30～15:30
第7・8回 8月 5日（金） 10:00～15:00
第9・10回 8月 11日（木） 10:00～15:00
- 5 対 象 幼児教育・子育て支援指導者、児童健全育成関係者等
- 6 内 容 別紙「令和4年度幼児教育研修会講座一覧」参照
- 7 受 講 料 無料

令和4年度幼児教育研修会 申込方法

- 1 受講料 無料
- 2 申込方法 インターネットによる申込み
 - (1) 県立こどもの館HP (<https://kodomonoyakata.jp/>)を開き、「予約・申込」内の「幼児教育研修会」からPCまたはスマートフォンにてお申込みください。
※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、定員や実施内容、実施方法等に変更が生じる可能性がありますことをご了承ください。変更については、メールでお知らせしますので、申請時に当日すぐに連絡のつくメールアドレスを登録してください。
 - (2) インターネット等環境のない方は、県立こどもの館までお問合せください。
- 3 申込締切 各講座開催日の10日前まで(ただし、定員になり次第締め切ります。)
※ 定員超過により受講できない場合は、メールで連絡します。
- 4 特別警報発表時の対応について
 - (1) 研修実施日の午前6時に、特別警報(大雨、暴風、暴風雪、大雪等)や特別警報に位置づけられる津波警報等が兵庫県内に発表されている場合等は、研修を中止することがあります。HPにご登録いただいたメールアドレスに連絡します。
 - (2) その他の警報や自然災害等が発生した場合の受講については、所属長の指示に従ってください。

問合せ先

県立こどもの館指導課 中家

〒671-2233 姫路市太市中 915-49

TEL 079-266-3169 FAX079-266-4632

E-mail nakaie@seishonen.or.jp

URL <https://kodomonoyakata.jp/>

令和4年度幼児教育研修会 講座一覧

回	日程	研究主題	講師	会場	定員	
1・2	7月9日(土)	10:00～12:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 特性の違いを理解すればコミュニケーション力は向上する～脳科学から学ぶ～	特定非営利活動法人 さんぴいす 理事長 河口 紅	尼崎市立すこやかプラザ 多目的ホール	70
		内容	仕事などの対人関係を良好にするにはコミュニケーション能力が必要と言われてます。しかし実際にコミュニケーション能力を向上させるためにはどのように学べば良いかわからない方が多いのではないのでしょうか。本講座は最新の脳科学に基づき人の思考特性と行動特性の違いを理解することでコミュニケーション能力の向上を図ります。 ※研修会までに、事前アンケートを提出していただきます。 【準備物】筆記用具			
		13:00～15:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 発達障害の子どもたちの困り感と支援の実際～運動・動作の発達を促す遊び活動～	株式会社 アニメーション プレイジム 代表 太田 篤志		
内容	近年、発達障害の子どもが抱える運動・動作の不器用さが注目されてきました。この講座では、不器用さによって生じる子どもの困り感を捉え、共感的に理解・支援する考え方をお伝えします。また、発達障害児のみならず、幅広く活用できる全身の運動、手先のスキルを育む遊びの考え方を、ワークショップを通して体感していただきます。 【準備物】動きやすい服装（スカート不可）					
3・4	7月16日(土)	10:00～12:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 日本で暮らす「外国につながる」子どもの支援～心理面を中心に～	関西福祉大学 社会福祉学部 助教 森 歩夢	兵庫県立のじぎく会館 大ホール	120
		内容	近年、日本で暮らす「外国につながる」子どもの存在が注目されるようになりました。彼らは、容姿や名前などの違いから疎外感を感じやすく、進学や就労をふくめた生涯にわたる生きにくさを抱きやすいことも指摘されています。彼らの健やかな育ちについて、心理支援という視点から一緒に考えてみましょう。 【準備物】筆記用具			
		13:00～15:00	【心身の健康に関する領域：健康】 【身近な環境とのかかわりに関する領域：環境】 脳と体を育てるリズムジャンプ	(一社)スポーツリズムトレーニング協会代表理事 神戸親和女子大学客員教授 津田 幸保		
内容	現在、リズムジャンプは多くの保育園・幼稚園で取り組まれています。本講座では、リズムジャンプの目的・効果に加え、保育に取り入れるための具体的な方法、年間スケジュール等について、実技を交えて学びます。 【準備物】運動できる服装、室内シューズ、筆記用具					
5	7月23日(土)	10:30～12:30	【人との関わりに関する領域：人間関係】 発達障害を通じた世界の見え方を理解する～ニコニコ笑顔になる関わりのコツ～	結び手 代表 森山 和泉	尼崎市立すこやかプラザ 多目的ホール	70
		内容	ものごとのとらえ方や考え方が違うといわれている発達障害のある子どもたち。その違いを知るとは素晴らしい世界との出会いでもあります。「なるほど！そうだったのか」が増えると優しい関わりが広がります。具体的なエピソードを通して発達障害の理解を広げます。 【準備物】筆記用具			

6	7月23日(土)	13:30 ～ 15:30	【身近な環境との関わりに関する領域：環境】 【言葉の獲得に関する領域】 トキメキ、ヒラメキ、気づき・発見が生まれる保育のために	大阪総合保育大学 児童保育学部 教授 瀧川 光治	尼崎市立すこやかプラザ 多目的ホール	70
		内容	好奇心・探求心・思考力の芽生えを育む領域「環境」と、自分の思いや考えたこと、気づいたこと、感じたことを伝え合う 領域「言葉」を融合した視点から、「幼児期に育みたい資質・能力」や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の理解を深め、具体的な実践事例や実技を通して学びを深めます。 【準備物】はさみ、セロテープ			
7・8	8月5日(金)	10:00 ～ 12:00	【人との関わりに関する領域：人間関係】 子育て支援で大切なこと	一般社団法人 Baby ガーデン 代表理事 高田 佳代子	県立こどもの館 多目的ホール	70
		内容	子育て支援活動から小規模保育園へ。地域の親子とのかかわりを大切にすることで、スムーズな園運営につなげていく工夫や配慮などヒントを学びます。子どもたちが心身共に健やかに成長し、『生きる力』をつけるために必要なものは何かを、保護者や職員など大人の間人関係の視点も含めて共に考えます。			
9・10	8月11日(木)	13:00 ～ 15:00	【感性と表現に関する領域：表現】 楽しい打楽器～体も心もリズムにのって～	神戸マリンバソサエティ 小松 加奈	県立こどもの館 多目的ホール	70
		内容	叩く・振る・擦るの単純な動作で音が出る打楽器。その親しみやすさから、子供達が自然にリズムを感じ・楽しみ、その感性を引き出す事が出来ます。様々な打楽器を身近に見て、体験して頂きながら、音楽あそびに繋がる方法等をご紹介します。 【準備物】(楽器も含む)叩いて・擦って鳴るもの [無理のない範囲で]			
9・10	8月11日(木)	10:00 ～ 12:00	【心身の健康に関する領域：健康】 【身近な環境との関わりに関する領域：環境】 〈午前〉講義：子どもの意欲を高める運動遊び～自己肯定感の育て方～	大阪青山大学 子ども教育学部子ども教育学科 教授 村田 トオル	県立こどもの館 多目的ホール	70
		13:00 ～ 15:00	〈午後〉実技：運動遊び作成のコツとヒント			
		内容	<p><午前>講義：運動遊びは体力向上だけでなく、心の成長にも大きく貢献します(特にコロナ禍においてこの点が着目されています)。体を動かすことにより、心が成長していく過程をわかりやく解説します。</p> <p><午後>実技：明日からの保育にすぐに取り入れられる運動遊びを実際に体験します。そして、同時に作成のコツを学びます。</p> <p>発育発達を考慮した運動遊び(ボール・かけっこ・サーキット)を保育者の関わり方の視点から解説を交えながら進めます。</p> <p>【準備物】筆記用具、運動できる服装(スカート不可)、室内シューズ ※更衣室有</p>			

※ 第5・6回以外は、令和4年度子育て支援者等研修講座と合同となります。